

## 三大学連携文理融合教育プログラム 「アントレプレナーシッププログラム」

### 1. 本プログラムの対象者

本プログラムは、帯広畜産大学及び北見工業大学の学生を対象とする。

### 2. 育成人材

本プログラムは、産業・経済の活性化を最優先課題とする北海道において、北海道の資源や地域特性を理解し、イノベーションに資する多分野の知識を得るとともに、地域・企業等における新規事業開発や組織マネジメントなど、広く「革新」を実行しうる意識(アントレプレナーシップ)と能力を身につけることで、北海道の産業と経済の活性化に資する将来のビジネス・リーダー及びビジネス・イノベーターを育成することを目的とする。

### 3. カリキュラムポリシー

本プログラムは、アントレプレナーシップの醸成及び北海道の資源・地域特性を理解するために座学を中心として行う「アントレプレナーシップ基本科目群」、イノベーションに資する商学・工学・農学の各分野の基礎知識を学ぶ「アントレプレナーシップ基礎科目群」、地域・企業と連携した課題解決型PBL(起業含む)等演習科目を通じて実践力を育成する「アントレプレナーシップ実践科目群」により構成し、北海道における地域・企業の問題を発見し、産業・経済の活性化に資する解決策を立案・実行できる能力を養う。

### 4. プログラムの定員・所属要件

- ①本プログラムは 2022 年度入学生から対象とする。
- ②本プログラムの所属定員は設けない。
- ③本プログラムに所属するための要件は定めず、所属者の選抜は行わない。
- ④所属は2年次からとし、所属の際は所定の手続きを要する(科目履修は1年次から開始する)。

### 5. プログラムの修了要件

科目群ごとの単位修得要件に従い修了所要単位 20 単位以上を修得した学生に対し、本プログラムの修了を認定する。

科目群	所要単位数	備考
アントレプレナーシップ基本科目群	6	
アントレプレナーシップ基礎科目群	8	
アントレプレナーシップ実践科目群	6	
計	20	

## 6. 対象科目群

### (1)アントレプレナーシップ基本科目群(6単位以上)

以下の科目から、6単位以上修得すること。

授業科目	配当年次	単位数	提供大学	備考
アントレプレナーシップ概論	1年	2	小樽商科大学	必修
北海道産業論Ⅰ	1年	2	小樽商科大学	北海道産業論Ⅱと隔年開講
北海道産業論Ⅱ	1年	2	小樽商科大学	北海道産業論Ⅰと隔年開講
北海道学	1年	2	小樽商科大学	
総合科目Ⅰb(地域とインターネットメディアのリテラシー)	1年	2	小樽商科大学	

### (2)アントレプレナーシップ基礎科目群(8単位以上)

以下の科目から、自身の所属大学ではない大学の開講科目4単位以上を含む8単位以上修得すること。

授業科目	配当年次	単位数	提供大学	備考
経営学原理Ⅰ	1・2年	2	小樽商科大学	
マーケティング入門	1・2年	2	小樽商科大学	
経営と会計	2年	2	小樽商科大学	
社会情報特講Ⅰ(科学技術と社会のイノベーション)	3・4年	2	小樽商科大学	「科学技術と社会の展望」を修得済みの者は履修不可
農業とテクノロジー	1年	2	帯広畜産大学	
農業と経済	1年	2	帯広畜産大学	
基礎経営学	2年	2	帯広畜産大学	北見工業大学の学生はプログラムの修了要件単位には含まれない
数理データサイエンス概論	1年	1	北見工業大学	
プログラミング入門Ⅰ	1年	1	北見工業大学	
地球環境科学	2年	2	北見工業大学	
経営マネジメント学	2年	2	北見工業大学	
技術イノベーション論	2年	2	北見工業大学	
ベンチャー企業論	3年	2	北見工業大学	帯広畜産大学の学生はプログラムの修了要件単位には含まれない
マーケティング論	3年	2	北見工業大学	
技術経営論	3年	2	北見工業大学	

### (3)アントレプレナーシップ実践科目群(6単位以上)

以下の科目から、6単位以上修得すること。

授業科目	配当年次	単位数	提供大学	備考
地域活性化システム論	1年	2	小樽商科大学	
環境防災総合工学 I	2年	2	北見工業大学	北見工業大学の学生限定
オホーツク未来デザイン総合工学 I				
アントレプレナーシップセミナー I	2年	4	小樽商科大学	必修
アントレプレナーシップセミナー II	2・3・4年	4	小樽商科大学	
アントレプレナーシップセミナー III	2・3・4年	4	小樽商科大学	